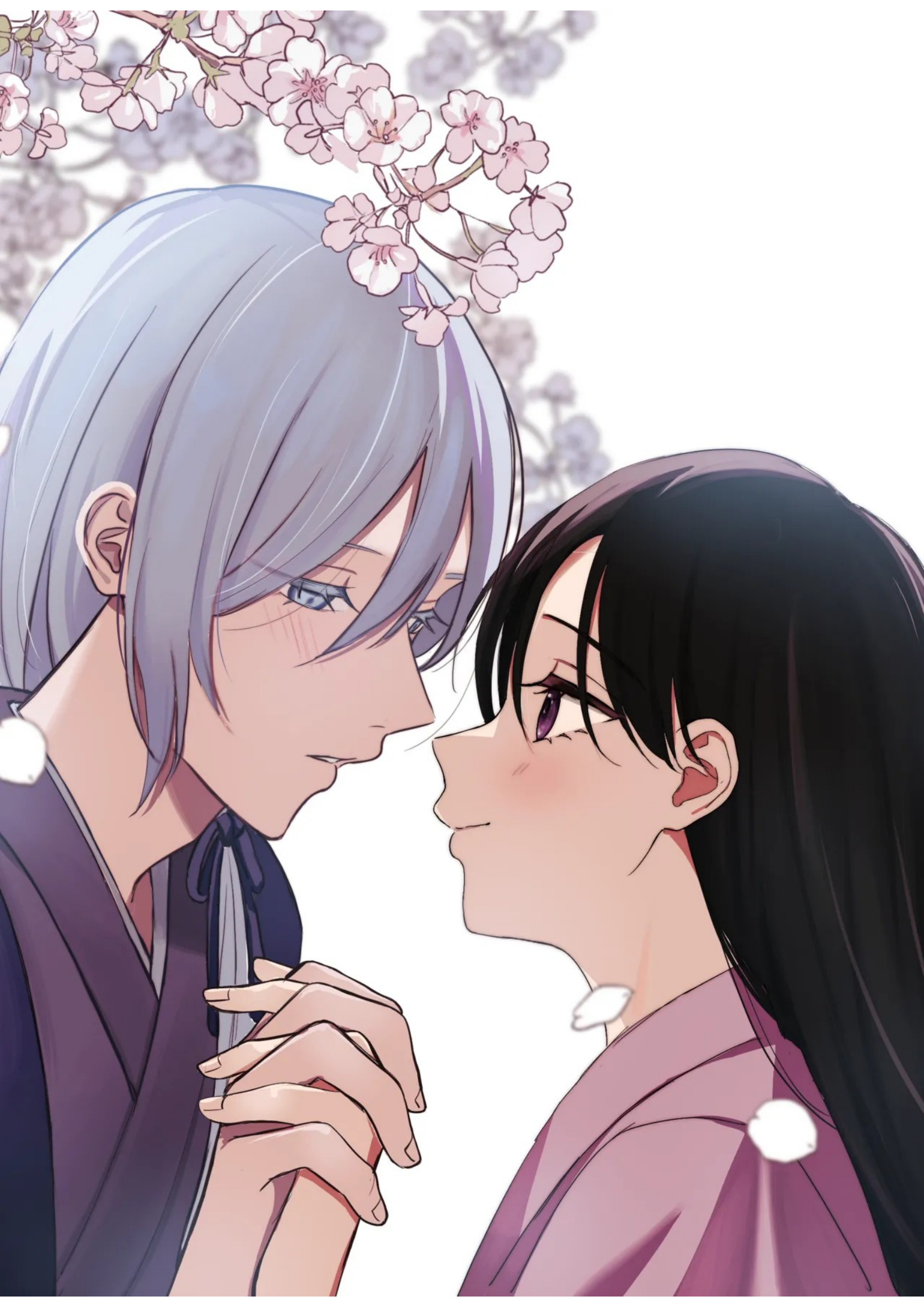


神様に

ふれた日







—それで畑が
やられちゃった
みたいでねえ

東さんも病気が
見つかったとかで

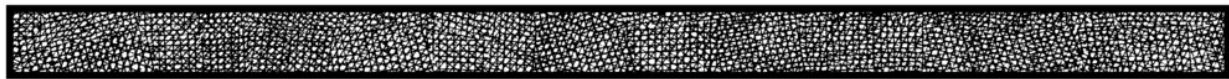
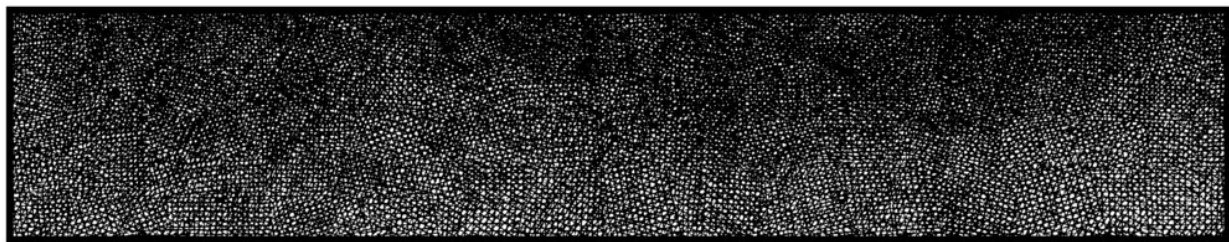
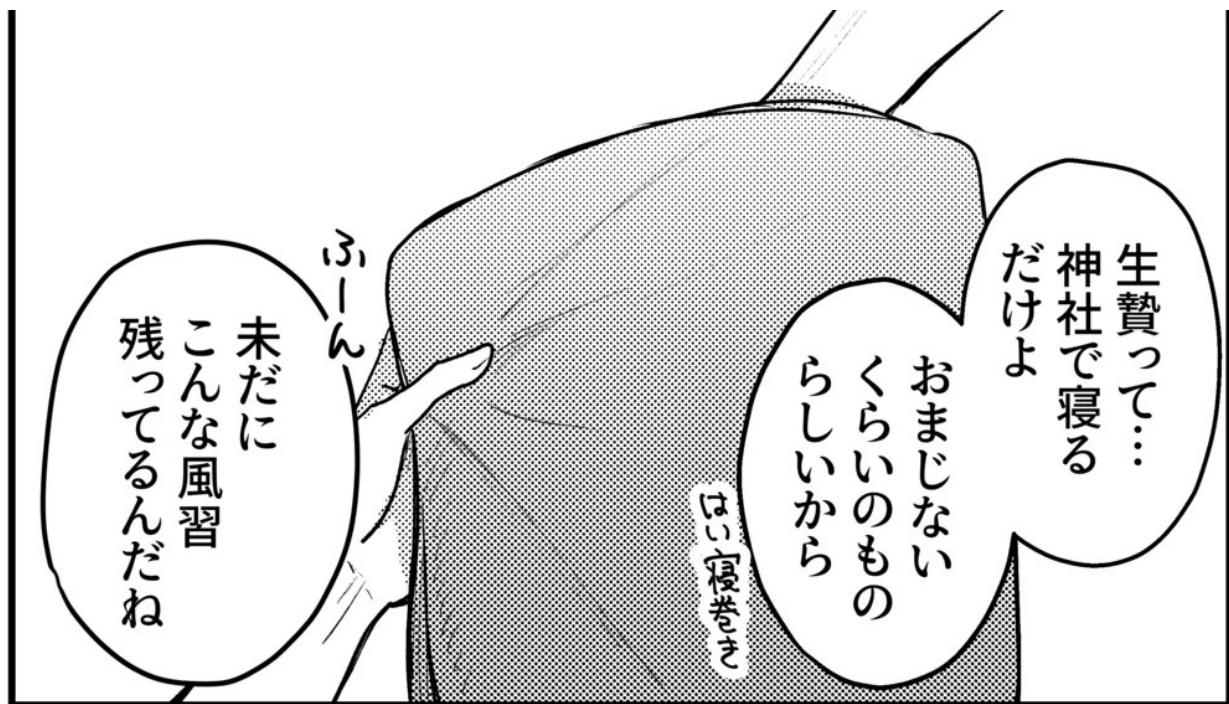
神様の力が
弱まってるとんじや
ないかって

若くて独り身の
女があんたしか
おらんかったんよ

別にいいけど…

久々に実家に
帰ったら

神様への生贄に
されるとはね



不幸が続いた
村の安寧を
願うべく

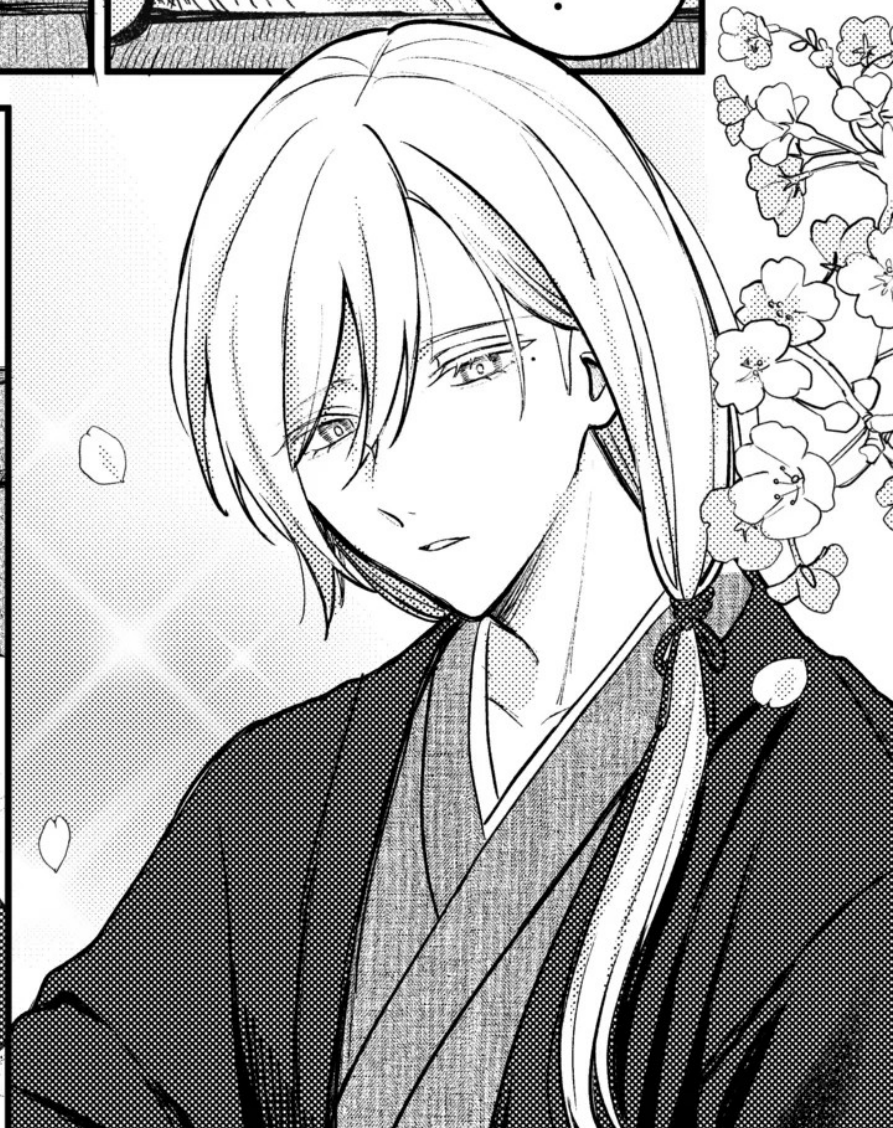
私は神様に
捧げられること
になりました

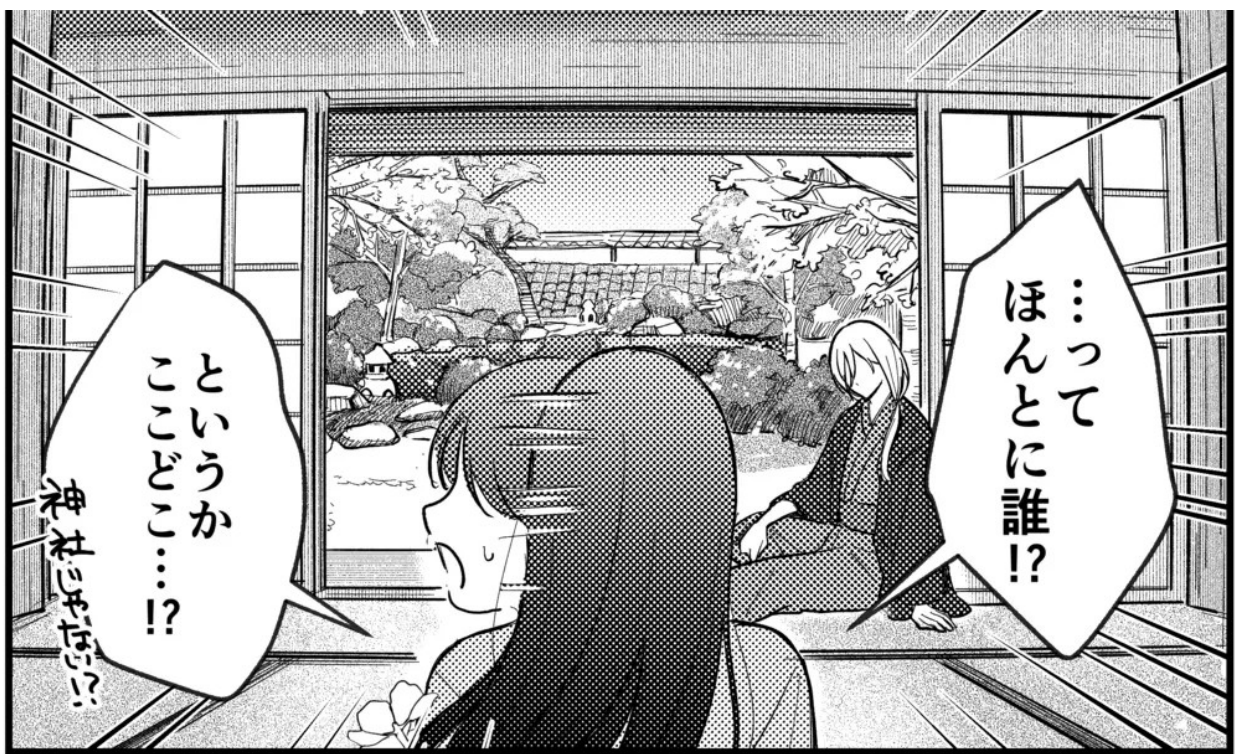


ありがとね
日奈子ちゃん

あと
頼みます

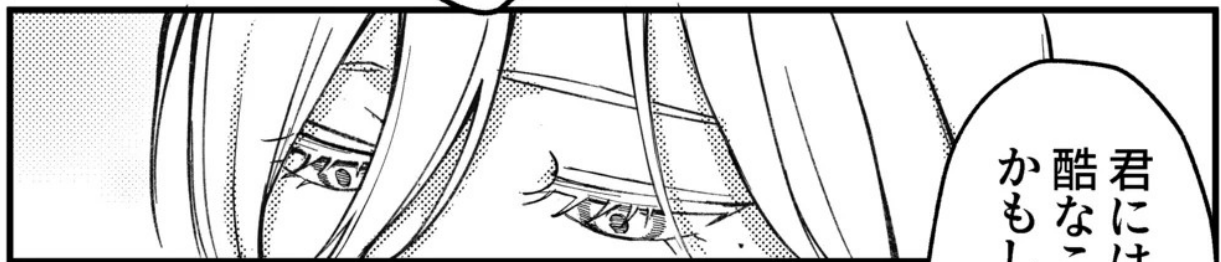
はい

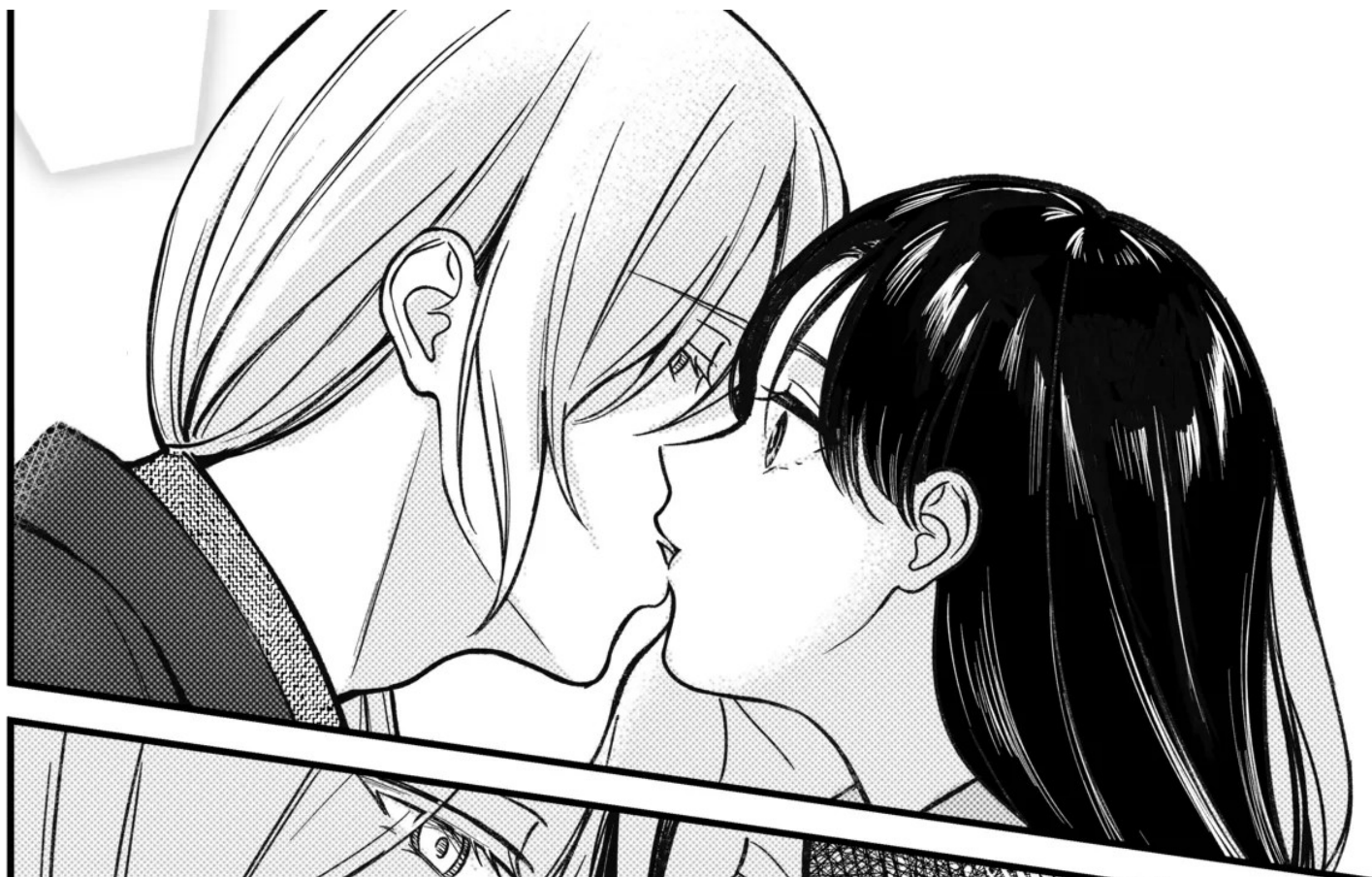














これが…
方法…？

……やはり

これだけじゃ
足りないか

はぁっ



……供物は
信仰心の媒体
だから

君と強く
結びつくことで
力を得られる

君と目合う
まぐわ
ということ

結びつく…？



君の想い人を
想像して

今は目を
閉じて

ごめんね……

んっ……

まっ……!?



もとから生贄って
こういうものか

そっか

『若くて独り身の
女があんたしか
おらんかったんよ』



やさしい
手つき……



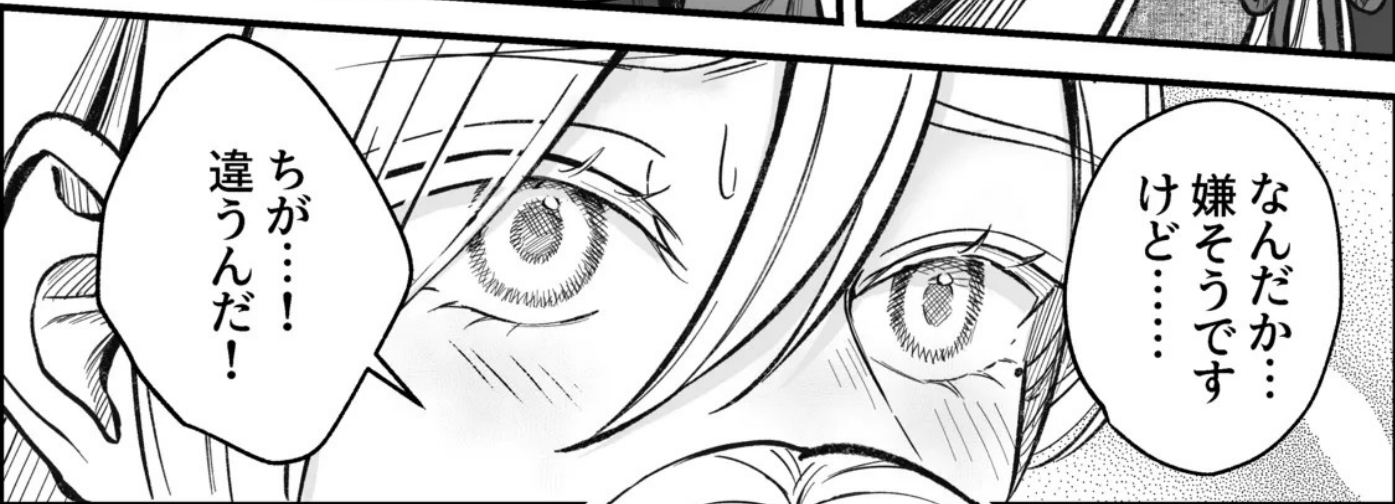
目を閉じた
ほうがいいのは

神様の方じゃ
ないですか

え…？



……けど



ちが…!!
違うんだ!

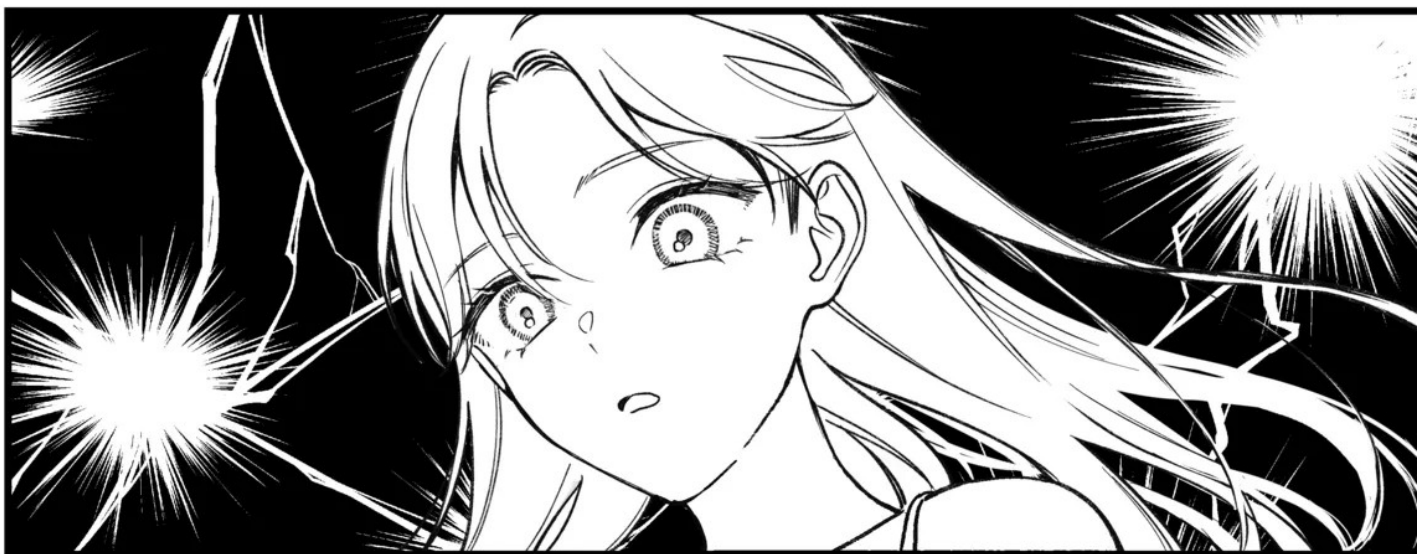
なんだか…
嫌そうです
けど……



僕は

…その

人がとても
好きだからっ





どうしよう
私……



神様って
こうなの？



な、何？



だからもっと
触ってほしい……



嫌じゃない

……から

え……？



君がそんなことを
する必要は

待って

日奈子
です

君じゃ
なくて

い
い



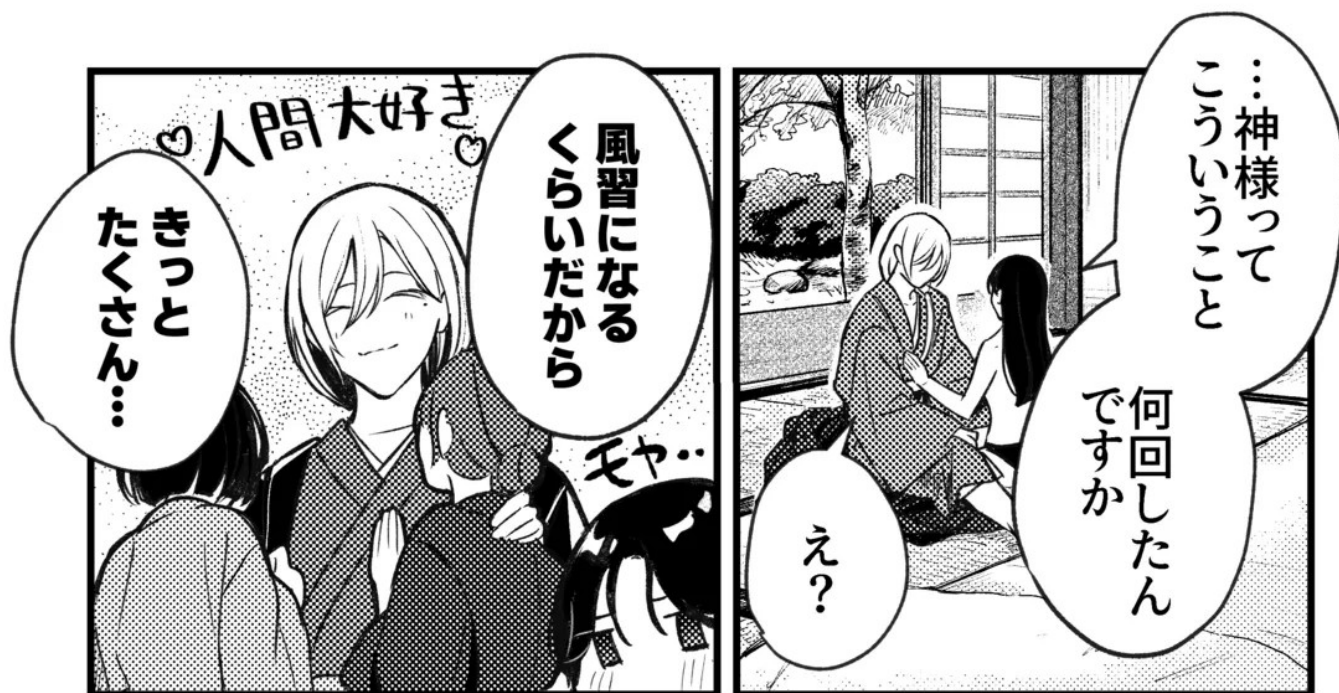
……あれ
でも待って



ひなこ……



愛らしい
名だね



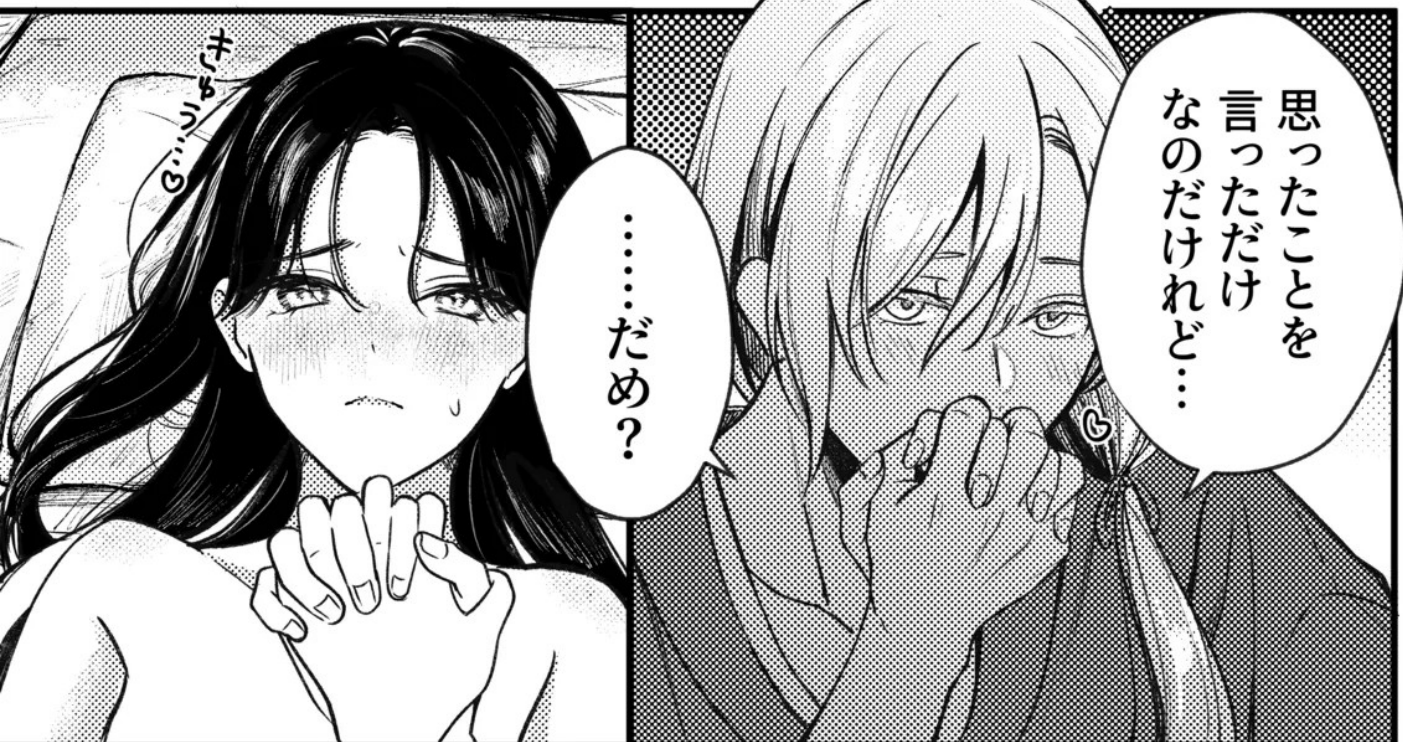
安心して

人が供されることは
あったけれど…
何もしていないよ

それは
覚えている

日奈子が
はじめてだ

ちゃんと
気持ちよくして
あげられると
いいんだけど…





だめじゃ
ない…けど

なんだか
私ばかり
興奮してる…



……



……そんな
ことはないよ

……！

ぐぐ

すり

同じ……
なんですわね

人と

はっ





離……っ



日奈子……
もう……っ



……無味無臭

これは人と
違うんだ



いめっ……



えっ!?





…あれ、もう
こんなに濡れて
しまったの？



日奈子の味も
知りたいな



僕は
知らないから



かわいい…♡



はい…♡

神様が
やきもち…♡



…こっちは
おいしいね？

あ……♡

あ……

私
もう……

……神様

する



ほしい...

ぐ...ッ

ひな...

うあッ...

いぢや...







あれ…なんだか
締め付けが強
くなった



びくっ

びくっ



責め立てられるのも
好きなのかな？

あつ…
すきい…♡



なに...??

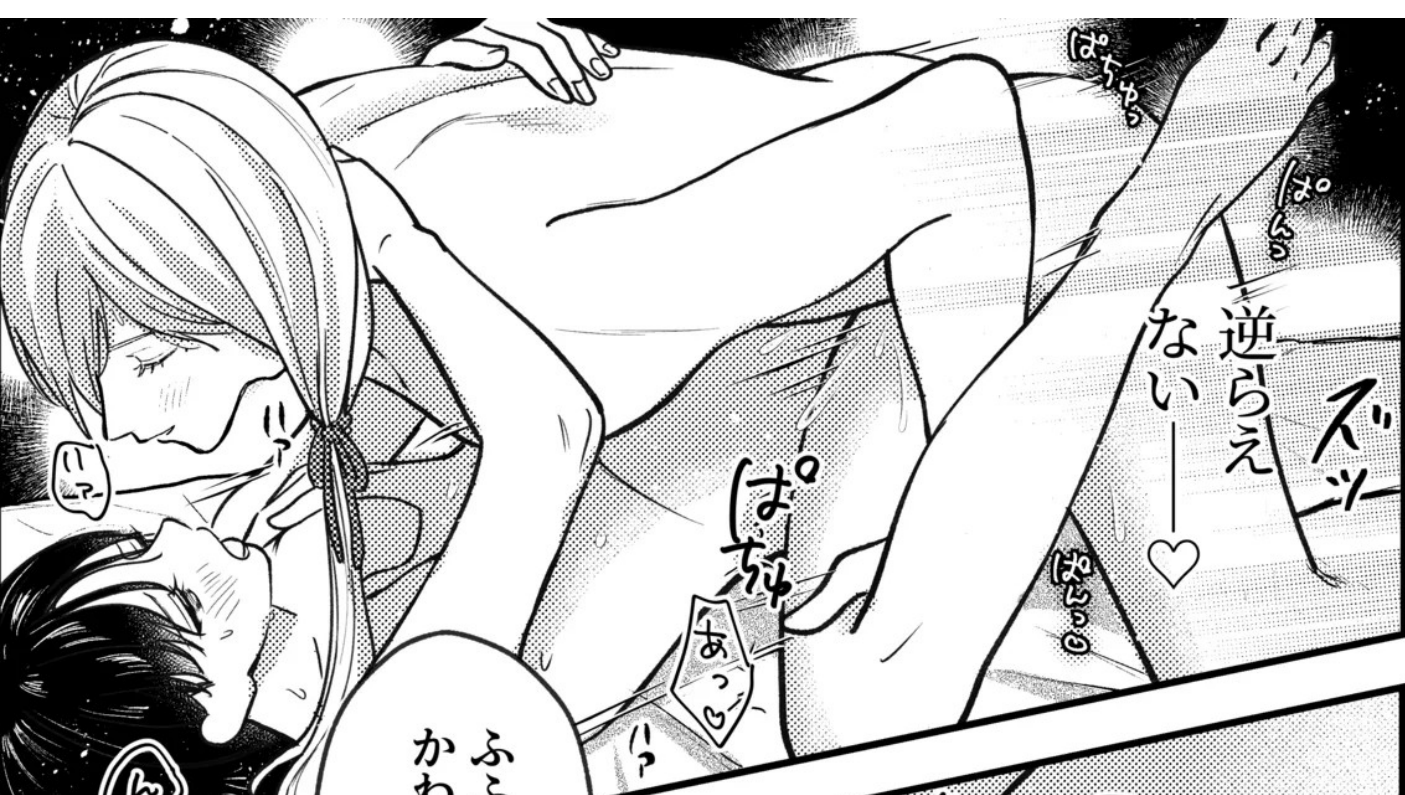
いきなり
雰囲気が...♡

まっ♡

♡、ふっ♡

あっ♡

ちゅっ



ふふ
かわいいね
日奈子







すごいな

力がどんどん
湧き上がる

君の感じる
場所も全て
わかるよ

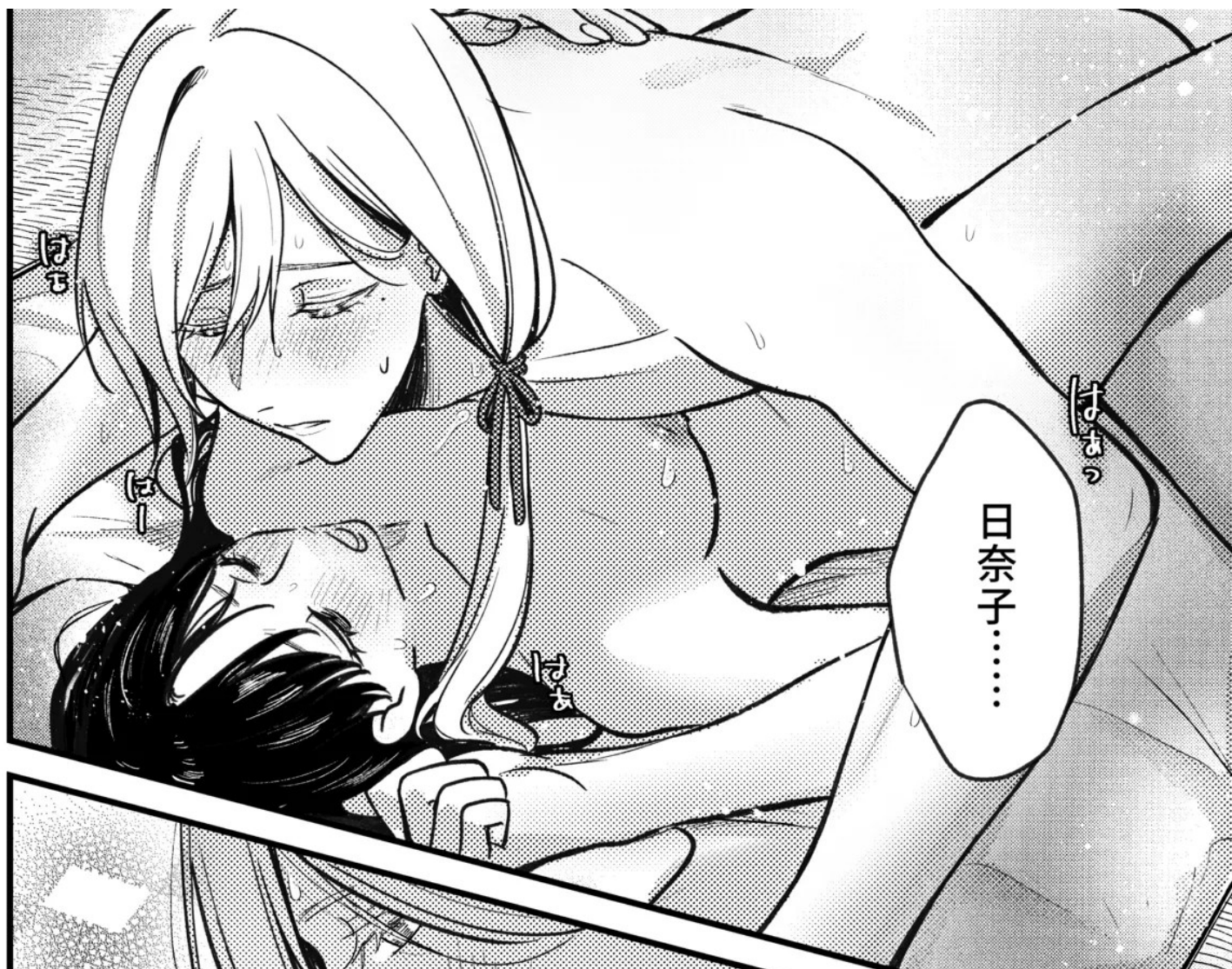
ぜんぶ支配
されてる
みたい…っ♡

あ♡♡

すい♡♡

すい♡♡

♡♡



日奈子……



本当に



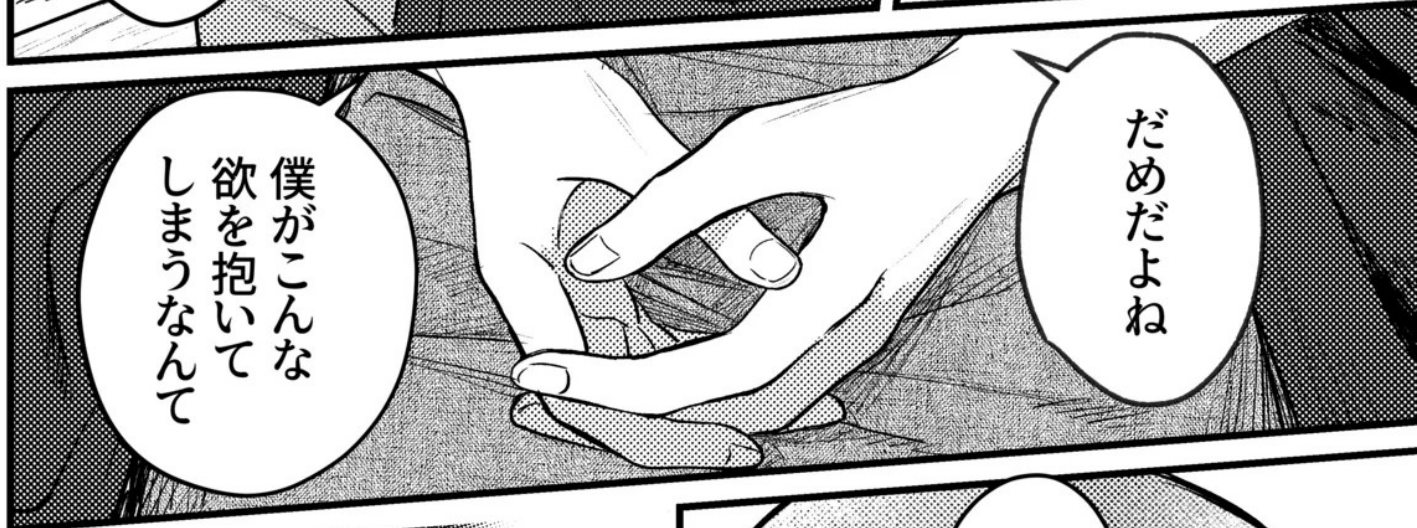
神様……

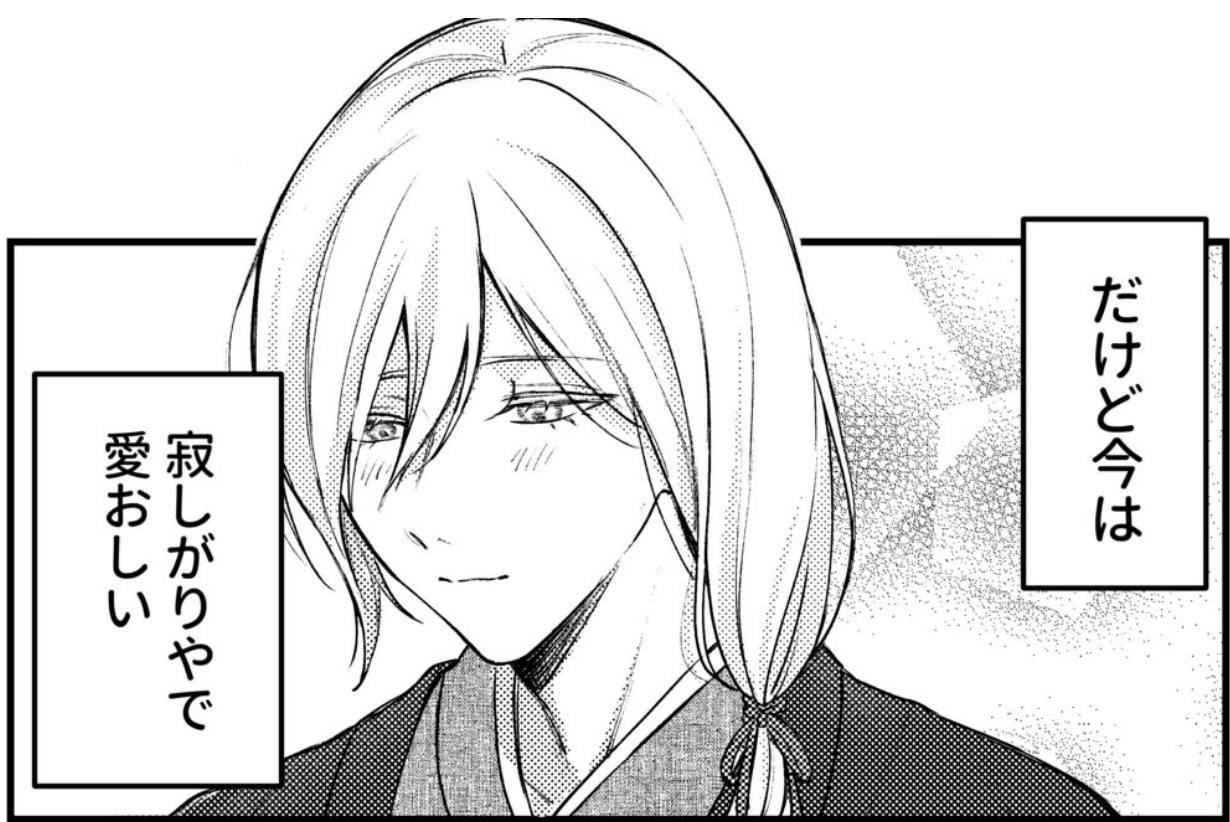
僕のものに
なってしまうば
いいのに……





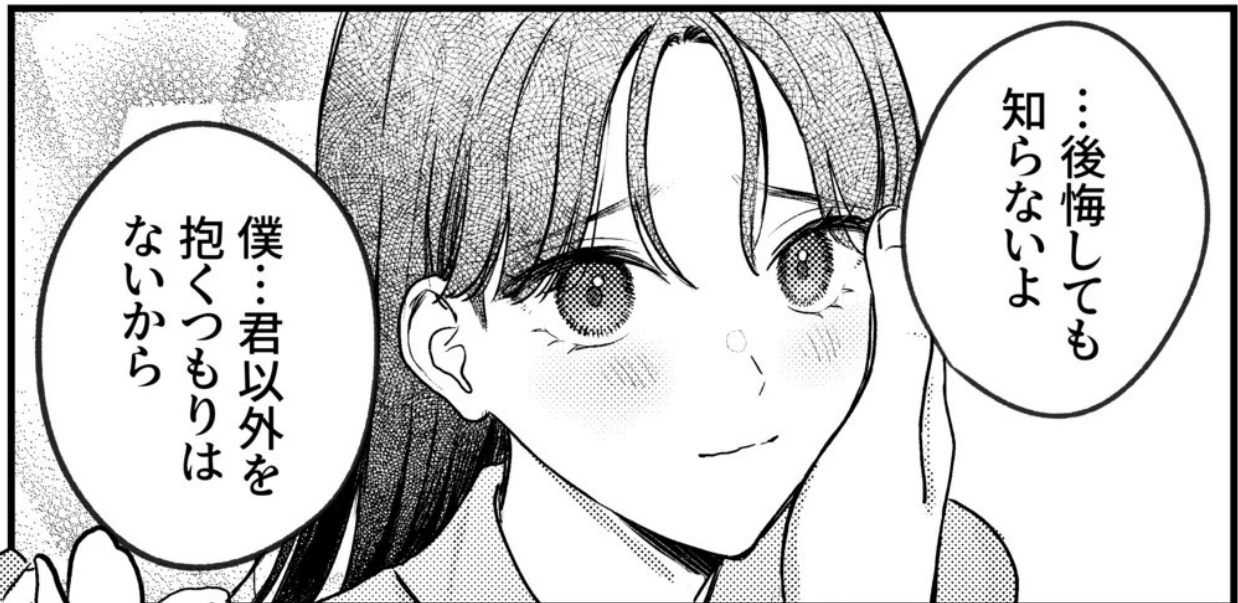






だけど今は

寂しがりで
愛おしい



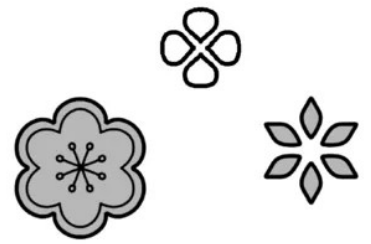
…後悔しても
知らないよ

僕…君以外を
抱くつもりは
ないから



あなたの側に
いさせてください

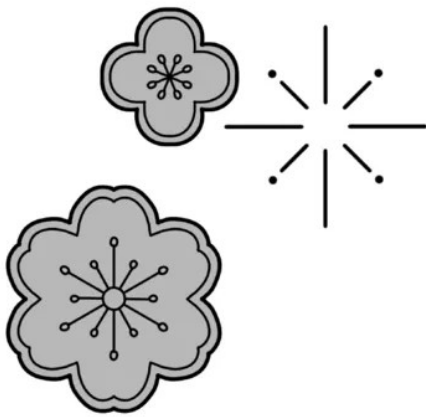
……はい



お読みいただきありがとうございました!
ハッピーエンドが好き…なのですが、
人間と、そもそも存在が人間の信仰に左右される種という
設定にしたせいで、儚い関係性になってしまいました
日奈子の死とともに信仰を失い神様も消える
「死が二人を分かつまでエンド」と、
別れに耐えられず常世に日奈子を閉じ込めて半永久的な
関係になる「神様ヤンデレルート」がありそうです

毎回計画的に描こうと思って毎回失敗しています
そろそろ計画的に長編に挑戦したいです…がんばります
またお読みいただけたら嬉しいです

14時間睡眠



『神様にふれた日』

2024年6月28日

14時間睡眠 / 14h.sleep@gmail.com

※この作品はフィクションです。

実在の人物や宗教、団体とは関係ありません。

※無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。